

<真剣味>⑯

2015.1.9

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。
私の新潟江南シニアでの活動も2年目に入りました。今年は昨年と同じことをやっていても結果はついてこないと思います。今年は今年のメンバーに合うような練習、そして作戦を考えながら活動していきたいと思っております。皆様には今年も様々な形でお世話になると思いますがよろしくお願ひ致します。

今年は是非試合に勝ちながら学び、そして成長していくチームになるよう努力いたします。

我が家のスキー合宿もどき（12月29日～30日）

冬のスキー合宿もどきは我が家の一恒例行事になってきています。昨年の暮れで家族四人でのスキーは三年目。一年目胎内、二年目湯沢高原、そして三年目は湯沢中里スキー場で滑りました。特にこのスキー場の情報があるわけでもなく湯沢ということで行ってみました。行ってみたところ我ら初級レベルの人間が滑るには、リフトの数、滑走場所、コースの長さ・広さ、斜面角度などとてもよい環境がありました。殆んどリフト待ちすることもなく滑ったらリフトの繰り返しでした。後は天候だけでした。あいにくの天候で雨・みぞれの繰り返しの初日（お昼から）で、そのなか大人は一年ぶりのスキーのため確認しながら滑り、子供二人は（中1・小2）スクールに入りレベルアップに努めました。スクール終了後も殆んど休むことなく、2人ペアになり小さい照明が付くぐらいの時間まで滑ったり、転んだりして楽しんでいました。

湯沢高原の宿（二年連続）に行くために急いで駐車場に行くと、車のほとんどは県外ナンバーであることが分かりみんなでびっくりしていました。新潟県のナンバーは長岡がある程度で、私等の新潟は見ませんでした。ここは関東に近いのだなあとつくづく実感しました。宿での楽しみは食事（バイキング）とお風呂そして卓球でした。まず卓球は予約でいっぱい出来なく、残念でした。宿に入ったのが5時くらいで、ここでは食事のスタートが3パターンに分かれています。昨年の反省を踏まえ風呂に入る前、団体の人が来る前にお願いしました。昨年に比べ食事の種類が多くなり、味も美味しく感じられとても満足でした。もう一つの楽しみである風呂ではスキー合宿の小学生と一緒になりなんか嫌な気持ちでいました。案の定、潜水・飛び込みとマナーに反する行動で落ち着いて入ってはいられませんでした。集団の心理でやってしまうのでしょうか、2年連続で嫌な気分になってしまいました。

2日目は9：00から半日券のタイムリミットの13：00ぎりぎりまで滑りました。天候はスタートが晴れでラッキーでした。この日も2人ペアで滑り、私は小2の次男とコンビで、彼は斜面が急でも、コースが狭くても怖がることなくボーゲンボーイで滑っていました。次第に天候が変わり、曇り・雨・みぞれ・雪とどんどん変化して行きました。

12：00には全員で合流し、最後の1時間は滑走距離を区切り、滑りのチェックをみんなでやりながら進んで行きました。先頭が止まったその右側にそれぞれがストップするわけですが、最初は思い通りの場所にストップ出来ずあっち向いたりこっち向いたりしていたのが、最後にはスキー板のエッジで雪を飛ばしてストップができていることに4人がビックリしていました。発見あり、成長あり、学びありのスキー合宿もどきでした。